

## 1月・2月の休館

1月 1～4. 8. 9. 15～25. 29日  
2月 1. 5. 11～13. 19. 23. 26日

祝日、整理休館日にご注意ください。

## 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。みなさまには、日頃より、小牛田図書館を利用いただき、誠にありがとうございます。

本年も職員一同、皆様の生活に寄り添った図書館、親しみやすい図書館を目指して業務に取り組んで参りますので、よろしくお願いいたします。みなさまのお越しを心よりお待ちしております。



## 1月の特集展示のご案内

**カウンター前** 図書館員が選んだ本を2冊包み貸出する「本の福包み」。図書館からのプレゼントも入っています。毎年好評で2日程で無くなります。数量限定。無くなり次第終了、早い者勝ちです。ぜひ図書館で幸先の良いスタートを。「本の福包み」オススメです。1月5日(金)～です。その後は「寒い冬だから本で温かく」心がほっこりする読物や、料理、心や体を温める本の展示をします。

**図書館入口付近** 読書推進運動協議会で発行している冊子「若い人に贈る読書のすすめ」で紹介されている本や、前向きになれる本等オススメの本を展示します。

## 「紅白本合戦」勝敗決まる！

令和4年12月。およそ1カ月間開催した「紅白本合戦」。人気のミステリー小説と恋愛小説を展示し、ミステリー小説は「白組」。恋愛小説は「紅組」に分け、それぞれの組の名前を書いた台紙を用意。来館者のみなさんに、好みの本がある方を選んで、シールを貼っていただき競い合いました。

### ●●●結果発表●●●

白組 獲得シール枚数 48枚

紅組 獲得シール枚数 26枚

### 「白組」の圧勝でした。

多くの方が展示されている本を手に取り、「私は断然ミステリー小説が好き」という方や、「せめて恋愛小説でトキメキたい」という方もおりましたが、なかには「どっちも好きなのだけけど…」とおっしゃる方もいて、悩まれた様子でシールを貼る方もいらっしゃいました。白組の枠がいっぱいになるぐらい、たくさんシールが貼られていました。



## 「本の読み聞かせ講座」開催します！

絵本の選び方のコツや手遊び等を楽しく学んでみませんか？図書館では2回に分けて、本の読み聞かせ講座を開催いたします。読み聞かせに必要な基礎知識・技術を学べる講座、ぜひお越しください。

- ・日 時：2月15日(木) 内容：絵本の選び方、プログラムの立て方、絵本の紹介等  
2月22日(木) 手遊び、読み聞かせお悩みQ&A等  
各回10時30分～12時まで開催  
※2回の講座ですが、どちらか1回のみ参加でもかまいません。

- ・会 場：美里町近代文学館2階 視聴覚会議室
- ・講 師：草刈 明美(南郷図書館職員)
- ・定 員：先着20名程度
- ・対 象：読み聞かせに関心がある一般の方、読み聞かせボランティアの方など。
- ・申 込：1月10日(水)から受付開始。小牛田図書館カウンターまたは電話で申し込みください
- ・問合せ：美里町近代文学館(小牛田図書館) ☎33-3030



## 新年を占う「本のハッピーおみくじ」

新年を迎えて、神社で手を合わせておみくじを引き、今年を占う方が多いと思います。図書館でも「本のハッピーおみくじ」をします。今年を占う他に、運勢アップにつながる本のジャンルの紹介をしています。本との出会いも楽しむことができます。無くなり次第終了となります。ぜひ、図書館で新年を占いましょう。

●場所：カウンター前

- 蔵書点検に伴う休館期間：令和6年1月16日(火)～25日(木)  
※尚、上記期間中南郷図書館は開館しております。

## 休館のお知らせ

蔵書点検とは、1年に1度、みなさんが快適に図書館の資料を利用できるように「無くなっている資料はないか」「場所が違う場所に置いてある本はないか」等を、図書館で所蔵しているすべての本をチェックする作業のことです。小牛田図書館ではおよそ12万点の資料があり、1点ずつのチェックとなると日数がかかってしまうため、その期間中休館しての作業となります。みなさんにはご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



2024年1月

# 新刊案内

## 《文学》

- 「ひとり旅日和 [5]」 秋川滝美
- 「清算」 伊岡瞬
- 「ツミデミック」 一穂ミチ
- 「デウスの城」 伊東潤
- 「真夜中法律事務所」 五十嵐律人
- 「誰かがジョーカーをひく」 宇佐美まこと
- 「本好きの下剋上 第5部[12]」 香月美夜
- 「この会社、後継者不在につき」 桂望実

中小企業の二代目社長・正人は悩んでいた。経営者としての引退が見えてきた今、誰に会社を継がせるべきなのか。型破りな中小企業診断士・北川は、悩める経営者たちに前代未聞の後継者決定策を提示して…。



- 「台北アセット」 今野敏
- 「Q」 呉勝浩
- 「月ぞ流るる」 澤田瞳子
- 「鬼人幻燈抄 [14]」 中西モトオ
- 「こちら空港警察」 中山七里
- 「絡新婦の糸」 中山七里
- 「星を編む」 凧良ゆう
- 「わたしに会いたい」 西加奈子
- 「龍の墓」 貫井徳郎
- 「平家物語」 林真理子
- 「夜明けのはざま」 町田そのこ
- 「令和ブルガリアヨーグルト」 宮木あや子
- 「さやかに星はきらめき」 村山早紀
- 「蛸足ノート」 穂村弘
- 「生きるとはどういうことか」 養老孟司
- 「ヒトの幸福とはなにか」 養老孟司
- 「闇の礎」 ナオミ・ノヴィク

## 《文学・文庫》

- 「これは経費で落ちません! 11」 青木祐子
- 「猫を処方いたします。 2」 石田祥
- 「相棒 season21 中」
- 「長篠忠義」 井原忠政
- 「言いわけばかりの私にさよならを」 加賀美真也
- 「電話交感」 こがらし輪音
- 「梟の好敵手」 福田和代
- 「警視庁O1 教場」 吉川英梨

## 《歴史・地理》

- 「生きていたサムライ精神」 土谷精作
- 「藤原氏の1300年」 京谷一樹
- 「評伝立花隆」 高澤秀次
- 「厨房の哲学者」 脇屋友詞
- 「世界危険旅行」 オフェリー・シャバロシユ
- 「青森」
- 「地図でスッと頭に入るオーストラリアと太平洋の島々」

## 《社会》

- 「文藝春秋オピニオン2024年の論点100」
- 「知らないと一生バカを見る  
マイナカードの大問題」 荻原博子
- 「凶解よくわかる地方自治のしくみ」 今井照
- 「日本人のための安全保障入門」 兼原信克
- 「仕事は初速が9割」 越川慎司
- 「なぜ「若手を育てる」のは  
今、こんなに難しいのか」 古屋星斗
- 「凶解いちばんやさしく丁寧に書いた  
青色申告の本 '24年版」
- 「すぐ書ける確定申告 令和6年3月15日申告分」
- 「あなたが独りで倒れて困ること30」 太田垣章子
- 「親・配偶者が高齢になったら家族で相談すること」
- 「ルポ無縁遺骨」 森下香枝
- 「もう一人、誰かを好きになったとき」 荻上チキ
- 「子どもへの性加害」 齊藤章佳
- 「マンガでわかる!境界知能の人が見ている世界」 宮口幸治
- 「日本の化粧の変遷100年」 資生堂ビューティクリエイティブセンター
- 「予言獣大凶鑑」
- 「地図でスッと頭に入る世界の軍事情勢」 斎木伸生

## 《自然・健康》

- 「〈標本の発見〉
- 「ストレスの取扱説明書」
- 「寿命は遺伝子で決まる」 シャロン・モアレム
- 「便秘の8割は  
おしりですべて起きている!」 佐々木みのり
- 「子どもの傷つきやすいところの守りかた」 こと看
- 「70歳の壁を越える食べる力」 栗原毅
- 「緑茶はすごい!」
- 「擬洋風建築」 のひみつ

## 《技術・手芸・料理》

- 「X完全マニュアル」 八木重和
- 「深海ロボット、南極へ行く」 後藤慎平
- 「たべものいっぱい!フェルトでたのしいおまごこと」
- 「自分でできる美爪ケア」 定史子
- 「また、あれ作って!と言われるとっておきごはん」
- 「貧乏ピッツァ」 ヤマザキマリ

17歳でフィレンツェに留学。極貧の画学生時代に食べたピッツァの味が、今でも忘れられない。食の記憶とともに溢れる人生のシーンを描く。フジ日本精糖株式会社ホームページの連載を再構成。



## 《趣味・芸術・スポーツ》

- 「子どもも親もラクになる偏食の教科書」 山口健太
- 「枯らさず長く楽しむ花の育て方凶鑑」
- 「ねこがお」 岩合光昭
- 「営業の超基本」 齋藤裕信
- 「東京藝大・クローン文化財」
- 「ランチの時間」 益田ミリ
- 「字手紙レッスン」 関紫芳
- 「地球に謳う」 長倉洋海
- 「杜のオーケストラ」 須永誠
- 「Over the Moon」 伊藤蘭
- 「栄光のバックホーム」 中井由梨子
- 「証言雪崩遭難」 阿部陣幹雄